

DIAMOND Quarterly 2周年記念フォーラム
2018年11月1日（木）開催〈決定〉

DIAMOND
Quarterly

3枠
限定

デジタル時代の戦略人事 （仮題）

～事業成長を牽引するドライバーとしての人事部門の役割～

《 イベント協賛のご案内 》

グローバル化や新技術によるイノベーションが、従来型の人事の転換を促す

企業の人事担当者が直面する課題は、多様かつ複雑化しており優先順位づけが極めて難しい状況です。リクルートワークス研究所の調査によれば、人事部門の課題の重要度は「次世代リーダーの育成」（46.0%）、「ダイバーシティ（女性等）の推進」（43.2%）、「グローバル人材の育成」（30.1%）という順となっており、別の人事関連の調査でも同様の結果がでています。

一方、HRサミットを開催するProFutureが、「人事部門は今後どのような役割を担うべきか」を尋ねたアンケートでは、過半数が「ビジネス戦略のパートナー」（53%）、続いて「組織・風土変革のエージェント」（27%）と答えており、人事部門が事業部門に寄り添い、事業をドライブする存在にならねばならないことを自覚し、また周囲化からも期待されていることがこれらの調査から見てとれます。

また、HRテクノロジーやピープルテクノロジーと呼ばれるデジタル技術によって、高度なタレントマネジメントやAI（人工知能）によるスクリーニング選考など、高度な人材育成や採用が実現し、属人的だった作業から解放される反面、人事部門の役割が単なる「管理」から「戦略」と「実行」を担う戦う集団への変革が求められています。

そこで、「日本的経営の再発見・再創造」を編集方針に掲げ2016年に新創刊したトップマネジメント誌『ダイヤモンドクォーターリー』では、「デジタル時代の戦略人事～事業成長を牽引するドライバーとしての人事部門の役割～」と題したフォーラムを2018年11月1日（木）に開催し、経営者ならびに人事部門の意思決定者を対象に、これからの人事組織のあり方やテクノロジーをいかに有効に活用していくべきかについて考察して参りたいと考えております。

本フォーラムの基調講演では、日立製作所 代表取締役常務執行役員 中畑英信様にご登場いただき、日立製作所の人材づくりやグローバル人事戦略についてお話いただきます。またパネルディスカッションでは、一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授 名和高司様にモデレーターをお願いし、日本を代表する企業の人事部門の責任者の方々でのパネルディスカッションを予定しています。

基調講演に続く講演枠（協賛枠）を3枠設けさせていただきますので、ぜひこの機会に貴社ならではのご経験やご知見をご披露いただきますよう、お願い申し上げます。

■開催概要

■イベント概要（仮）

- 会 期： 2018年 11月1日（木）
- 会 場： 日比谷Base Q（6F） <https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/jp/baseq/top/>
- 主 催： ダイヤモンド社
- 企 画： DIAMOND Quarterly（ダイヤモンド クォーターリー）編集部／デジタルメディア局
- 定 員： 250名（登録者数300-350名程度を想定）
- 受講料金： 無料招待 ※予定
- 参加対象： 経営者・役員クラス、経営企画、人事・総務部門、情報システム部門などのマネジメント層、意思決定層

■イベントプログラム（仮）

13:00～14:00	基調講演（日立製作所 執行役専務 中畑 英信氏）決定
14:00～14:50	協賛枠（1）※コンサルティングファーム様限定
14:50～15:00	休憩
15:00～15:50	協賛枠（2）※コンサルティングファーム様 or IT・ソリューションベンダー様限定
15:50～16:40	協賛枠（3）※IT・ソリューションベンダー様限定
16:40～16:50	休憩
16:50～17:50	パネルディスカッション（企業経営者、人事担当者、アカデミアを想定）

※イベントプログラムは予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 登壇者

■ 基調講演

株式会社 日立製作所

代表執行役 執行役専務

法務・リスクマネジメント・コーポレート
コミュニケーション責任者兼CHRO兼人財統括本部長

中畑 英信（なかはた びでのぶ）氏



1983年日立製作所入社。2013年
人財統括本部担当本部長、2014
年常務執行役員を経て、2018年
より現職。

- 講演テーマ
日立製作所の人づくり（仮）

■ パネルディスカッション

<モデレーター>

一橋大学大学院

国際企業戦略研究科 特任教授

名和 高司（なわ たかし）氏



東京大学法学部卒。ハーバード・ビジネス・スクール修士
（ベーカーズカラー授与）。三菱商事に約10年間勤務
後、2010年までマッキンゼーのディレクターとして約20年
間、コンサルティングに従事。自動車・製造業分野における
アジア地域ヘッド、ハイテク・通信分野における日本支社ヘッド
を歴任。2010年6月より現職

<その他パネラー>

大手製造メーカー、アパレル、食品メーカーなどの
人事担当役員・人事部長クラス（2~3名を想定）

調整中

調整中

調整中

■協賛プラン（協賛料金・内容）

協賛料金 4,000,000円（税別）

《上記に含まれるもの》

●協賛枠（50分間）のご提供

本カンファレンスの趣旨に合致したテーマでご講演いただきます。
講演内容については、事務局と協議のうえ決定します。

●貴社セッション登録者リスト（300件前後）のご提供

本カンファレンスに登録した方、全員のリストをご提供します。
※申込時にパーミッションを取得します。一部のリスト（招待者、関係者など）は提供の対象外となります。

●アンケート結果の提供（任意）

カンファレンス終了後、講演全体へのアンケートを実施し、集計結果を貴社にご報告させていただきます。
※協賛社個別のアンケートは不可となります。

●イベントレビュー（全体）掲載

フォーラム全体の模様を各メディアにて掲載いたします。掲載イメージは次ページをご参照ください。
※貴社単独の講演の採録は有料オプションとなります。

●来場者への資料配布

テキスト類とあわせて、貴社にご提供いただく資料を来場者へ配布します。
※1点のみ（複数の資料を配布される場合、クリアファイルや封筒などに入れてください）

※必ずお読みください

イベント開催にあたっての免責事項

- ・ご協賛企業様が2社に満たない場合は、企画が見送りになる場合がございます。
- ・講演枠の順番につきましては、他の協賛社との調整等によりご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■協賛プラン（イベントレビュー）

イベントレビュー誌面掲載イメージ（イベント全体）

基調講演、特別講演（スポンサー枠）、パネルディスカッションの内容をDQ誌にてレポート致します。

●DQ誌面掲載イメージ



有料オプション

協賛企業様個別のレポートを作成いたします。

<概要>

4色2ページ 2,000,000円（税別）
同オンライン転載 700,000円（税別）

<仕様>

仕様…2,000字~3,000字程度、写真・図版2~3点

●DQ誌面掲載イメージ



●DQオンライン掲載イメージ



■スケジュール／お問い合わせ先

●スケジュール（仮）

申込締切 2018年 8月10日（金）

開催日 2018年 **11月1日（木）**

8月中旬	お申込締切
8月末	プログラム決定
9月中旬	集客開始
11月1日	開催当日
開催後2～3週間	登録者リストのご提供
2019年12月末	DQ2018冬号での採録記事の掲載（オプションメニュー）

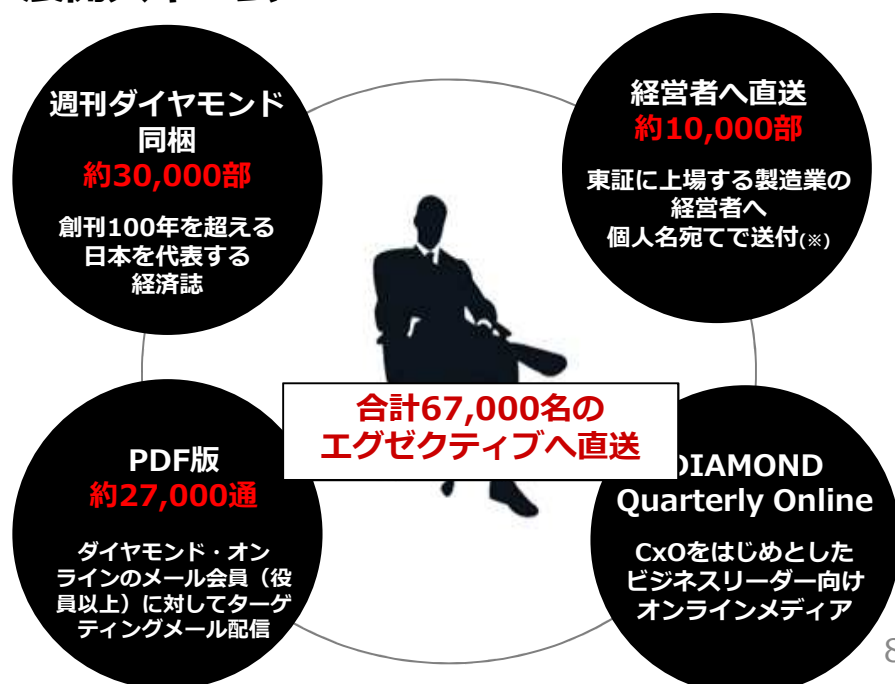
■ DIAMOND Quarterly とは

東証一部上場の役員クラス10,000名を含むビジネスエグゼクティブ67,000名にダイレクトに届ける唯一無二のマネジメント誌です。

■ 媒体概要

創刊 : 2016年10月
発行 : 年4~5回発行 (非売品)
判型 : A4変型版
全体頁数 : 60~90頁
本誌発行部数 : 約40,000部
(週刊ダイヤモンド定期読者30,000名+東証一部上場企業の役員10,000名)
PDF版部数 : 約27,000通
(オンラインのメール登録会員に対し、PDF版へのメール配信をこないます。)

■ 展開スキーム



■ メディアコンセプト

21世紀にふさわしい日本的経営を 再発明する——。

日本の産業界は、戦後以降、積極的に欧米企業に学び、その長所や特長を「選択的」に取り込みながら、製品、事業、人材、経営を進化させ、ついには「日本的経営」という、世界に類を見ない独自のマネジメント・システムを確立しました。しかし、バブル経済崩壊後は、自信喪失から日本的経営を否定し、経営のグローバルスタンダード化という名の下に、欧米の経営理論や手法を安易に導入するようになります。

しかし、国の歴史、風土、文化、社会規範、地政学的要因等が異なる以上、経営のグローバルスタンダードなどそもそも存在しえないのではないのでしょうか。

その象徴的存在としてよく紹介されるアメリカのGEやP&G、蘭フィリップス、独シーメンスなどは、実のところ、創業者の理念や価値観、発祥の地の歴史や文化をいまなお大切にしています。だからこそ、『ダイヤモンドクォーターリー』誌は、冒頭に掲げた目的を追求します。

『ダイヤモンドクォーターリー』誌は、そのための議論や実践知を共有する知的プラットフォームを目指します。

参加特典付
フォーラム

ダイヤモンドクォーター1周年記念フォーラム

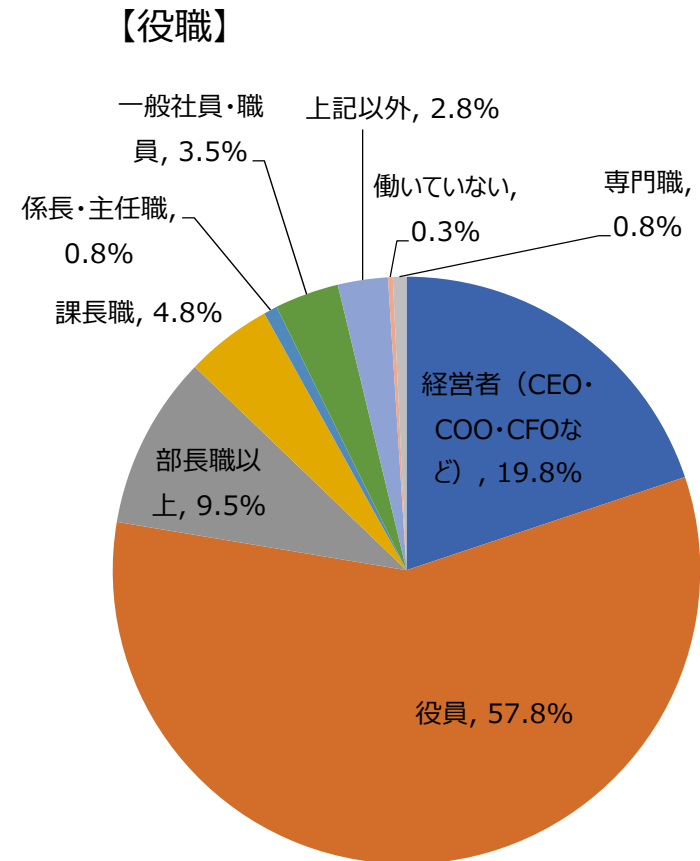
日本企業は変革できるか

グローバル、デジタル、イノベーション

日時 2017年7月28日（金） 13:00～17:30（受付12:20～）

◆ 創刊1周年記念講演 13:10～13:50 「日本の経営イノベーション宣言」	◆ 基調講演① 14:40～15:20 「真のグローバル企業」に向けて	◆ 基調講演② 16:50～17:30 「日本の人事は世界に通用するか?」
 一橋大学名誉教授 野中 郁次郎氏	 ブリヂストン 取締役 代表執行役CEO 兼 取締役会長 津谷 正明氏	 people first 代表取締役 前LIXILグループ 執行役員社長 八木 津介氏

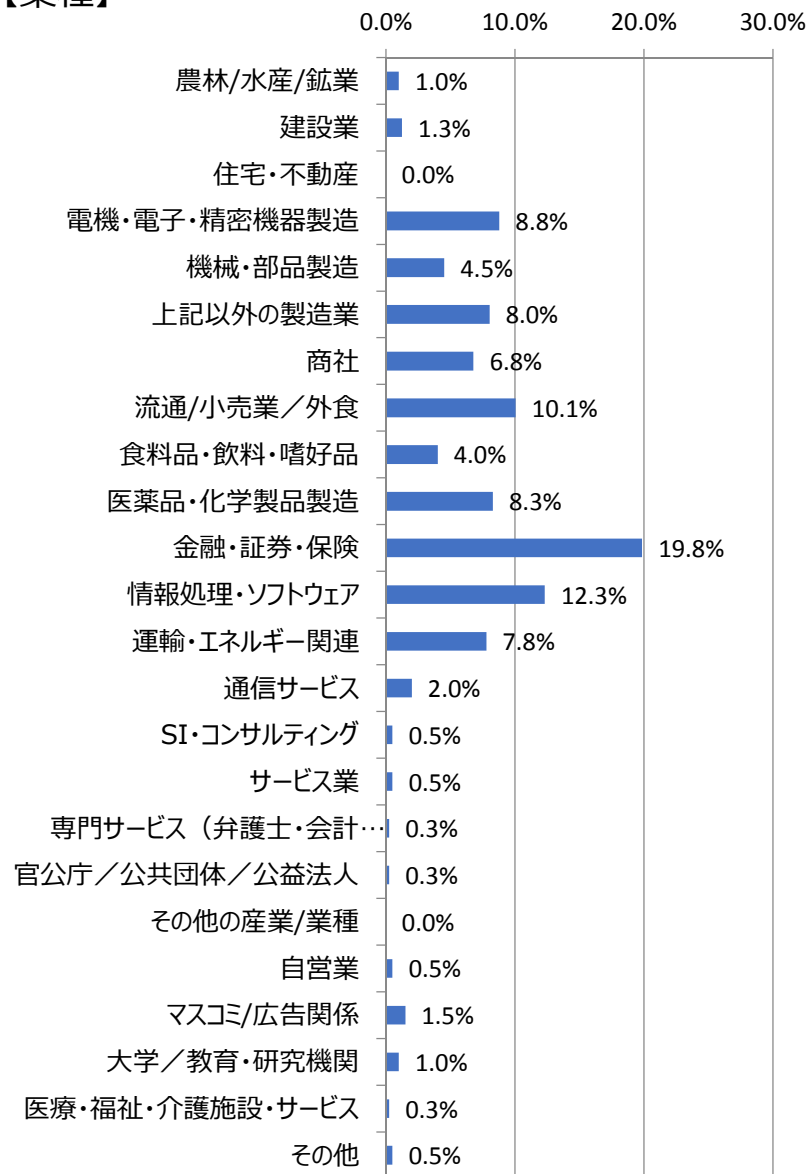
会場 経団連会館カンファレンス 2F 国際会議場(東京都千代田区大手町1-3-2)	◆ 特別講演① 13:50～14:30 「日系グローバル企業の経営アジェンダとその処方箋 (デジタル・イノベーション・グローバル)」 アビコムコンサルティング 執行役員 プリンシパル 戦略ビジネスユニット長 兼 経営企画グループ長 宮丸 正人氏
主催 ダイヤモンド社 クロスメディア事業局	◆ 特別講演② 15:20～16:00 「スピード経営を実現する意思決定マネジメント」 F-モ 代表取締役 ジャパンカンントリーマネージャー 川崎 友和氏 マクニカ 執行役員 海外投資企画室室長 渡辺 史郎氏 パナソニック アプライアンス社 日本地域コンシューマー マーケティング部門 CS ジャパン本部 企画部 顧客接点推進担当 担当部長 指田 宗昭氏
企画 ダイヤモンドクォーター編集部	◆ 特別講演③ 16:10～16:50 「戦略人事・タレントマネジメントの成功と失敗 ～「変える」覚悟～」 ワークデイ株式会社 リージナル・セールス・ディレクター 濱田 真氏
協力 ビジネスメディアファクトリー	
対象者 企業経営者、執行役員など	
定員 ご招待枠280名	
参加費 20,000円(税込)	



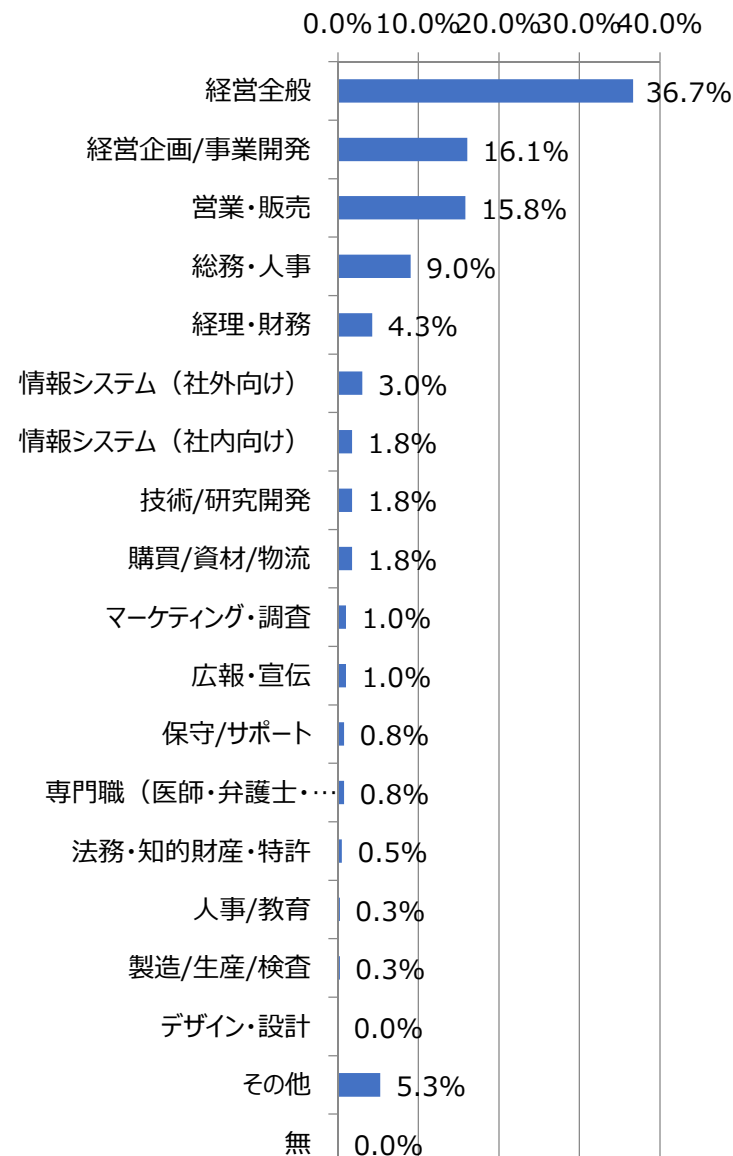
■ 【参考】 DIAMOND Quarterly1周年記念カンファレンス実績

※2017年7月28日（金）実施

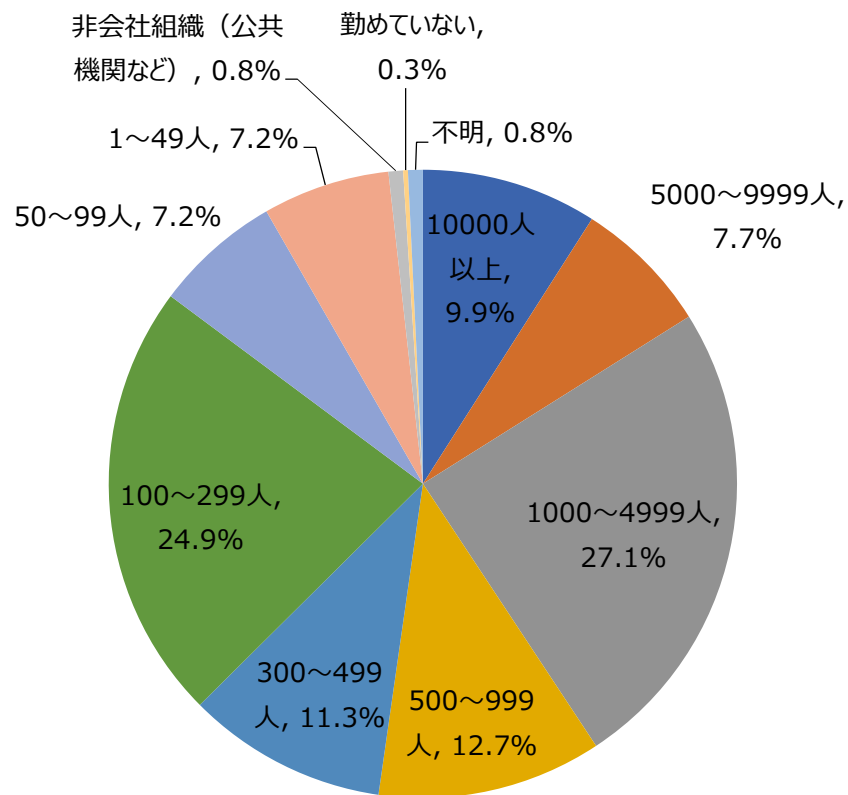
【業種】



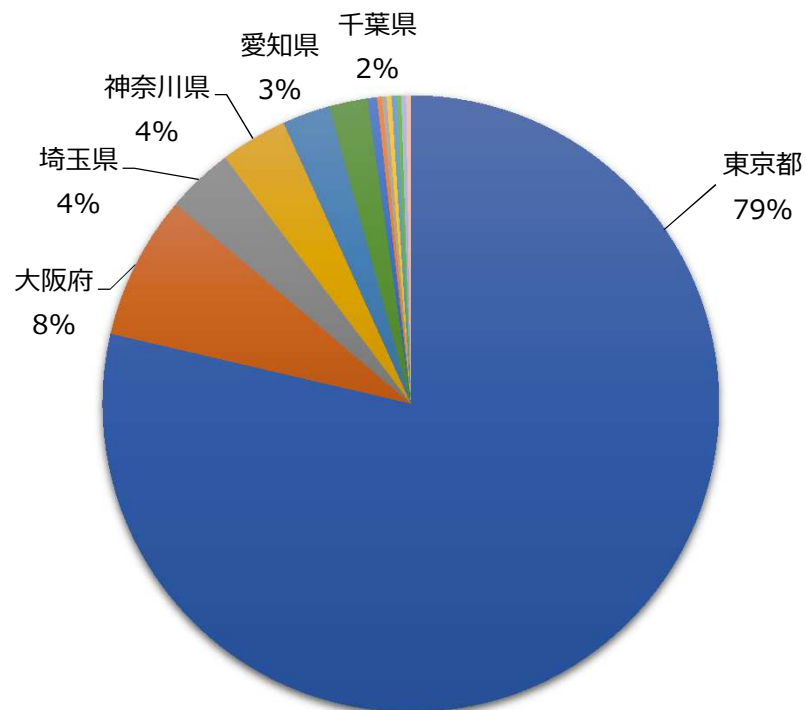
【職種】



【企業規模】



【会社住所】



■ お問い合わせ

<企画内容・協賛についてのお問い合わせ>

株式会社ビジネスメディア・ファクトリー 企画推進部
〒105-0021 東京都港区東新橋2-4-1 サンマリーノ汐留6F
TEL : **03-5577-4912**
E-mail : **dq@jbpress.co.jp**
URL : <http://www.jbpress.co.jp/>

株式会社 ダイヤモンド社 デジタルメディア局
〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17
TEL : **03-5778-7730**
E-mail : **adtera_team@diamond.co.jp**